



2026年3月11日

各 位

上場会社名 株式会社 大盛工業
代表者 代表取締役社長 栗城 幹雄
(コード番号 1844 東証スタンダード)
問合せ先責任者 取締役 経営管理本部長 及川 光広
(TEL 03-6262-9877)

2026年7月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年9月12日に公表いたしました2026年7月期第2四半期(中間期)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2026年7月期第2四半期(中間期)業績予想数値(2025年8月1日~2026年1月31日)

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,132	244	210	141	7.61
今回修正予想(B)	3,603	494	473	343	18.40
増減額(B-A)	471	249	263	201	
増減率(%)	15.1	102.0	125.2	142.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年7月期第2四半期)	3,175	505	492	332	17.81

(個別)

	売上高	営業利益	経常利益	中間 純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,465	208	219	164	8.81
今回修正予想(B)	2,728	435	464	316	16.95
増減額(B-A)	262	226	245	152	
増減率(%)	10.7	108.7	112.1	92.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年7月期第2四半期)	2,275	407	428	297	15.97

修正の理由

当第2四半期（中間期）の業績予想は、以下の業績となる見込みです。

（個別業績）

売上高につきましては、建設事業において、当会計期間に完成した工事の設計変更増額に伴う完成工事高の大幅な増加がありましたほか、OLY事業、不動産事業におきましても販売売上高の増加が図れており262百万円増加し、2,728百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、建設事業における設計変更に伴う収益の増加、工事費の低減等による完成工事総利益の大幅な上積みが図れましたほか、OLY事業、不動産事業の販売利益、賃貸収益の増加等により226百万円増加し、435百万円となる見込みであり、経常利益につきましても、営業利益の増加及び受取配当金収入の計上等により、245百万円増加し、464百万円となる見込みです。

中間純利益につきましては、経常利益の増加及び法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額の計上の結果、152百万円増加し、316百万円となる見込みです。

（連結業績）

連結業績につきましては、子会社におきましても売上高、売上収益の増加が図れており、売上高3,603百万円、営業利益494百万円、経常利益473百万円、親会社株主に帰属する中間純利益343百万円の業績となる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中でありますことから期首予想を据え置いており、業績予想が纏まり次第開示いたします。

以上